

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月6日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス  
 コード番号 4293 URL <http://www.septeni-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 光紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 次長 (氏名) 曹 永一 TEL 03-6857-7258  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	12,532	15.1	682	134.9	737	118.2	413	121.4
25年9月期第1四半期	10,891	12.2	290	△20.7	338	△17.0	186	45.2

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 449百万円 (155.0%) 25年9月期第1四半期 176百万円 (7.8%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年9月期第1四半期	16	38	15	89
25年9月期第1四半期	7	41	7	22

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、平成25年9月期第1四半期の「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	16,225		8,664		48.3	
25年9月期	16,023		8,380		47.3	

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 7,840百万円 25年9月期 7,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
25年9月期	—	—	—	—	—	—	1,400	00	1,400	00
26年9月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無  
 2. 平成26年9月期の配当予想は未定です。  
 3. 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。平成25年9月期については当該株式分割前の株式数を基準に記載しております。

3. 平成26年9月期第2四半期（累計）の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年3月31日）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	25,832	15.0	1,262	63.8	1,317	49.6	763	3.6	30	24

(注) 通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期1Q	27,017,000株	25年9月期	27,011,200株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	1,784,600株	25年9月期	1,784,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期1Q	25,229,733株	25年9月期1Q	25,179,200株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、平成25年9月期の期末発行済株式数（普通株式）、期末自己株式数及び期中平均株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 配当予想金額に関して

平成26年9月期の配当予想に関しましては、通期の業績予想について開示が可能となった時点で配当予想額についても速やかに開示いたします。なお、配当予想の開示を行う時期としましては、平成26年9月期第3四半期決算発表の時点を見込んでおります。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成26年2月6日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(以下「当四半期」という。)においては、主力のネットマーケティング事業は好調に推移し大幅な増収増益を達成いたしました。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム事業は堅調に推移した一方で、新規事業開発のための先行投資を積極的に実施したことにより営業損失を計上することとなりました。これらの結果、売上高は12,532百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益は682百万円(前年同期比134.9%増)、経常利益は737百万円(前年同期比118.2%増)、四半期純利益は413百万円(前年同期比121.4%増)となりました。

報告セグメント別の業績は、次の通りであります。

#### ① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用、SEO等)の提供をはじめ、自社サービスとしてアドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスの運営を手がけております。

当四半期においては、景況感の改善と運用型広告の需要拡大を背景に、注力分野である「モバイル」「ソーシャル」「グローバル」にフォーカスし、業容拡大と収益性向上を図りました。その結果、成長分野であるスマートフォン広告の取扱高が大きく伸ばしたほか、当社グループが強みを持つFacebook関連サービスをはじめとするソーシャル事業についても成長が続きました。また、当四半期より海外での事業展開も本格化し、海外売上が大幅に拡大いたしました。利益面では、業容拡大による利益成長に加え、一時的な総利益増加要因も発生し営業利益を押し上げました。

これらの結果、売上高は11,044百万円(前年同期比21.8%増)、営業利益は793百万円(前年同期比87.3%増)となりました。

#### ② メディアコンテンツ事業

主にスマートフォン向けにソーシャルゲームをはじめとする各種デジタルコンテンツを企画・開発し、SNSやアプリマーケット等様々なプラットフォームを通じて生活者に提供しております。また、自社IP(知的財産)の企画・開発を目的に、マンガ家の育成・輩出、マンガ配信サービスの運営を手がけております。

当四半期においては、新たなゲームタイトルの投入はなかったものの、ブラウザ向けロングヒットタイトルやネイティブアプリ「反逆のシエルアーク」が堅調に推移し、モバイルゲーム事業は前年同期比で増収を確保いたしました。一方で、マンガコンテンツ事業において新サービスを開始するなど新規事業開発のための先行投資を積極的におこないました。

これらの結果、売上高は873百万円(前年同期比7.1%減)、営業損失は42百万円(前年同期は107百万円の営業損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が129百万円減少したものの、現金及び預金が101百万円増加したこと等により、前期末に比べて201百万円増加し、16,225百万円となりました。

負債については、短期借入金が増加したものの、未払法人税等が178百万円及び賞与引当金が155百万円減少したこと等により、前期末に比べて82百万円減少し、7,560百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いにより176百万円減少したものの、四半期純利益の計上413百万円等により、前期末に比べて284百万円増加し、8,664百万円となりました。

#### [ キャッシュ・フローの状況 ]

当第1四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて101百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の資金残高は6,671百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は202百万円(前年同期は202百万円の使用)となりました。

これは、賞与引当金の減少154百万円及び法人税等の支払398百万円等があったものの、税金等調整前四半期純利益731百万円の計上及び売上債権の減少106百万円が発生したことが主な要因であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は1百万円(前年同期は49百万円の使用)となりました。

これは、投資有価証券の取得による支出67百万円等があったものの、投資有価証券の売却による収入90百万円が発生したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は118百万円(前年同期は62百万円の使用)となりました。

これは、配当金の支払176百万円等が発生したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、四半期ごとの業績発表時に翌四半期までの業績予想を公表いたしております。

平成26年9月期第2四半期(1-3月)については、主力のネットマーケティング事業は引き続き堅調に推移しており、前年同期比で増収増益を見込んでおります。メディアコンテンツ事業においては、モバイルゲーム・マンガコンテンツの両事業がともに先行投資期となるため、引き続き営業損失を計上する見通しです。

このような状況を踏まえまして、本日下記の通り平成26年9月期第2四半期累計期間の業績予想を公表いたしました。

なお、当該業績予想は、平成26年9月期第1四半期連結累計期間の実績値に第2四半期連結会計期間の業績見通しを加算したものとなっております。

平成26年9月期第2四半期連結累計期間業績予想(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

売上高	25,832百万円
営業利益	1,262百万円
経常利益	1,317百万円
四半期純利益	763百万円

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,670,715	6,771,784
受取手形及び売掛金	6,370,263	6,240,694
仕掛品	16,933	8,942
貯蔵品	5,436	4,702
その他	459,870	726,763
貸倒引当金	△20,769	△17,708
流動資産合計	13,502,450	13,735,180
固定資産		
有形固定資産	257,670	231,757
無形固定資産		
のれん	406,243	373,342
その他	271,409	290,712
無形固定資産合計	677,652	664,055
投資その他の資産		
投資有価証券	964,609	953,907
その他	621,225	642,502
貸倒引当金	△278	△2,180
投資その他の資産合計	1,585,556	1,594,229
固定資産合計	2,520,879	2,490,042
資産合計	16,023,329	16,225,223

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,069,836	5,091,404
短期借入金	742,588	828,337
1年内返済予定の長期借入金	99,996	83,342
未払法人税等	413,355	235,187
賞与引当金	305,737	149,758
その他	958,887	1,128,857
流動負債合計	7,590,401	7,516,887
固定負債		
その他	52,617	43,793
固定負債合計	52,617	43,793
負債合計	7,643,019	7,560,680
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,025,310	2,026,763
資本剰余金	3,120,395	3,121,847
利益剰余金	2,911,589	3,148,263
自己株式	△485,011	△485,011
株主資本合計	7,572,284	7,811,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,875	847
為替換算調整勘定	13,208	28,208
その他の包括利益累計額合計	2,332	29,055
新株予約権	48,614	59,475
少数株主持分	757,078	764,147
純資産合計	8,380,310	8,664,542
負債純資産合計	16,023,329	16,225,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	10,891,650	12,532,593
売上原価	8,713,551	9,954,397
売上総利益	2,178,099	2,578,195
販売費及び一般管理費	1,887,430	1,895,554
営業利益	290,668	682,640
営業外収益		
投資有価証券評価益	7,774	30,802
持分法による投資利益	37,010	11,746
為替差益	3,924	17,430
その他	4,704	2,739
営業外収益合計	53,413	62,719
営業外費用		
支払利息	2,092	1,255
株式上場関連費用	3,314	5,920
その他	484	368
営業外費用合計	5,890	7,544
経常利益	338,191	737,815
特別利益		
子会社株式売却益	—	8,476
特別利益合計	—	8,476
特別損失		
投資有価証券売却損	—	10,000
その他	—	4,529
特別損失合計	—	14,529
税金等調整前四半期純利益	338,191	731,762
法人税、住民税及び事業税	100,485	251,510
法人税等調整額	69,452	57,522
法人税等合計	169,937	309,033
少数株主損益調整前四半期純利益	168,253	422,728
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△18,405	9,468
四半期純利益	186,659	413,259

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	168,253	422,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,544	11,723
為替換算調整勘定	5,461	15,000
その他の包括利益合計	8,005	26,723
四半期包括利益	176,259	449,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,664	439,983
少数株主に係る四半期包括利益	△18,405	9,468

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	338,191	731,762
減価償却費	41,108	40,342
のれん償却額	36,076	32,900
支払利息	2,092	1,255
投資有価証券評価損益(△は益)	△7,774	△30,802
持分法による投資損益(△は益)	△37,010	△11,746
投資有価証券売却損益(△は益)	—	10,000
子会社株式売却損益(△は益)	—	△8,476
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△191	△1,159
賞与引当金の増減額(△は減少)	△130,388	△154,505
売上債権の増減額(△は増加)	△73,254	106,376
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,520	8,724
仕入債務の増減額(△は減少)	144,804	21,567
その他	△112,373	△143,835
小計	203,802	602,403
利息及び配当金の受取額	81	157
利息の支払額	△1,437	△713
法人税等の支払額	△405,259	△398,944
営業活動によるキャッシュ・フロー	△202,812	202,903
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△40,848	△11,915
無形固定資産の取得による支出	△49,464	△27,591
投資有価証券の取得による支出	—	△67,513
投資有価証券の売却による収入	—	90,000
子会社株式の取得による支出	△19,030	—
貸付金の増減額(△は増加)	1,042	21,578
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△32,926
投資事業組合からの分配による収入	39,383	32,881
その他	19,856	△2,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,062	1,731
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	134,999	85,749
長期借入金の返済による支出	△62,328	△24,999
配当金の支払額	△125,896	△176,586
少数株主への配当金の支払額	△1,680	△2,400
その他	△7,608	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,513	△118,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,461	15,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△308,927	101,069
現金及び現金同等物の期首残高	5,131,651	6,570,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,822,723	6,671,784

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	9,043,594	940,468	9,984,063	907,437	10,891,500	150	10,891,650
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	22,984	—	22,984	4,692	27,677	(27,677)	—
計	9,066,579	940,468	10,007,047	912,129	10,919,177	(27,527)	10,891,650
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	423,851	△107,373	316,478	39,280	355,758	(65,090)	290,668

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業及びコマース事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△65,090千円には、セグメント間取引消去1,736千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益150千円及び全社費用△66,976千円が含まれております。全社収益は、主に非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	10,991,454	871,462	11,862,917	669,125	12,532,043	550	12,532,593
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	52,670	2,139	54,810	2,202	57,012	(57,012)	—
計	11,044,125	873,602	11,917,728	671,327	12,589,056	(56,462)	12,532,593
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	793,879	△42,368	751,511	36,498	788,009	(105,368)	682,640

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△105,368千円には、セグメント間取引消去1,154千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益550千円及び全社費用△107,073千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。